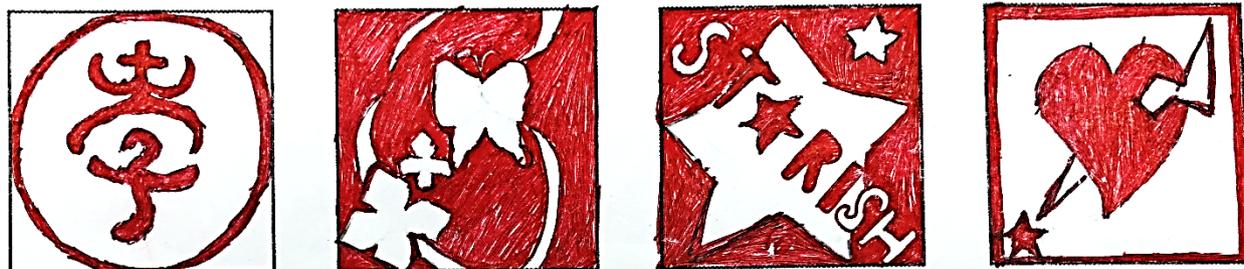


篆刻プリント【STEP1】 印面デザイン参考作品①



★両側は「陽刻」で真ん中の二つは「陰刻」です(右から二つ目は陽と陰のコラボ)。陽刻の場合はこのように枠をつけると押印するときに安定しますね。



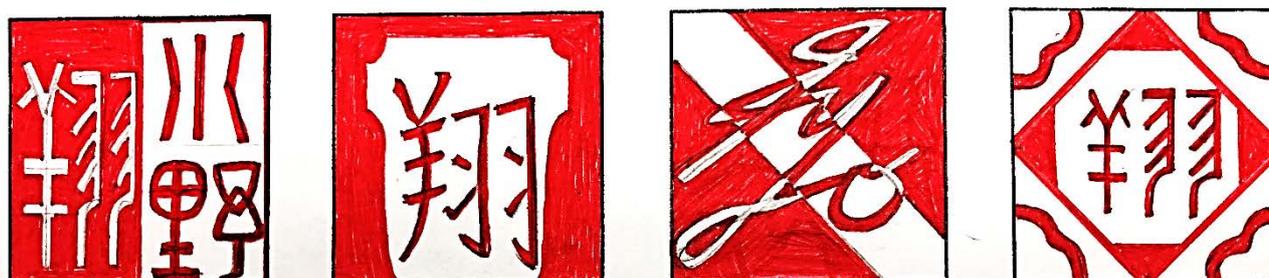
★右の三つは陽刻と陰刻をバランスよく混ぜていますね。ただ「BASKETBALL」の文字が細くて小さいと彫るときにハイレベルのテクニックを要するので、細くなりすぎないように注意。



★四つともバランス良い構成です。このように文字を全く使わないというパターンもあります。左の人(?)の手とキョロちゃんの足の部分あたり、線が細くてやや難しそうです。



★センスの良さを感じます。左から二つ目は枠がないので、押印するときに注意が必要です(白い部分を深めに彫ることが大事)。右端は陽と陰の境目をきれいに彫れるかが POINT。

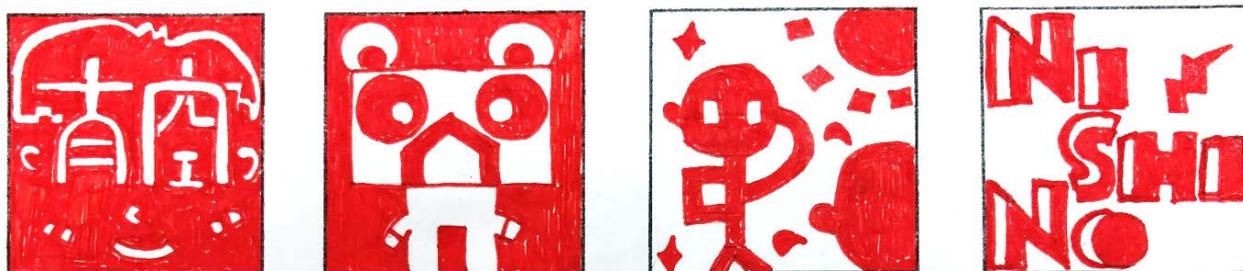


★四つとも自分の名前をメインにして考えた図案です。字体と枠にも工夫が見られます。左から二つ目にもう工夫するとさらに GOOD JOB です。

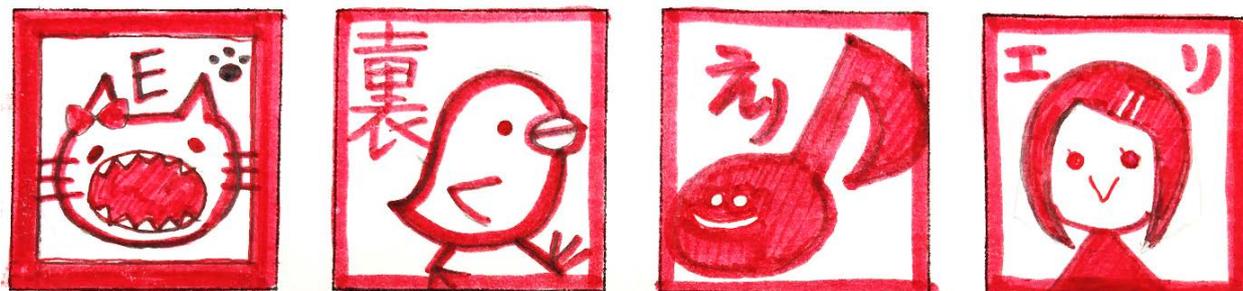
## 篆刻プリント【STEP1】 印面デザイン参考作品②



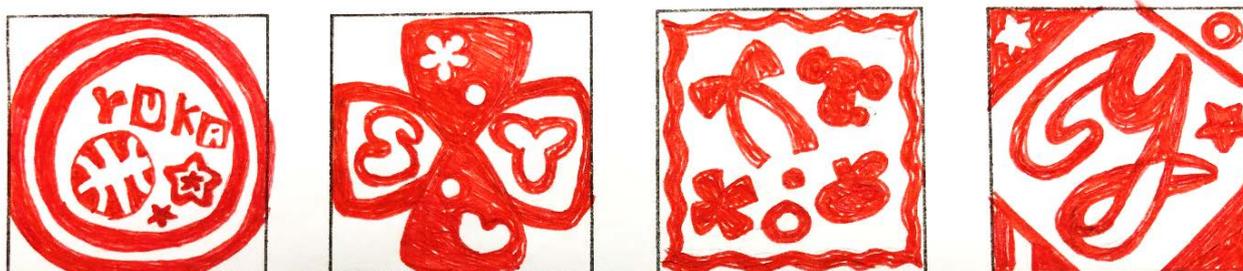
★赤線(彫らないで残す部分)の太さが絶妙で、安定感があります。左端の m の左下、右のリボンは枠がないので、しっかりと彫り進めて慎重に押印すると良いでしょう。



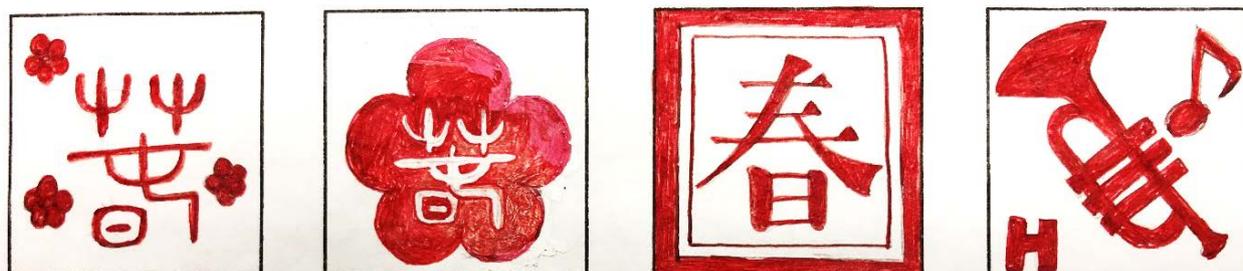
★陽刻と陰刻を二つずつデザインしました。線の太さも問題なしです。左の「大空」は篆書体なので左から「空大」と並べたほうが雰囲気出るかもしれませんね。



★陽刻で統一しています。とてもかわいらしいデザインです。ただ、4 つとも枠の形が同じなので少し変化をつけても良かったかもしれません。部分的に細い線があるのでやや難しいかも。



★限られたスペースに様々な工夫が詰まっていて、陽刻と陰刻の特徴を生かしてデザインしています。印面の形もバラエティに富んでいますね。左の二重になっている星が難しそうです。



★春の香りがプンプンするデザイン群です。左の二つは3cm×3cmのスペースをもう少し上手に使用するとさらに良いでしょう。明朝体を選ぶとはなかなかのチャレンジャーですよ。